



## (公財) JKA補助事業 平成25年度事業概要

### ① 国際超電導シンポジウムの開催

平成 25 年 11 月 18 日 (月) ～20 日 (水) の 3 日間、江戸川区タワーホール船堀にて国際超電導シンポジウム 2013 (ISS2013) を開催した。ISS は国内外の超電導に関する研究や技術開発の成果発表と国際交流を通して、超電導産業技術の開発と実用化の促進、一般社会への普及・啓蒙を図ることを目的に毎年開催しており、今年で第 26 回目を迎えた。

参加規模は、海外参加 145 名を含め総参加者 512 名、参加国 13 ヶ国であり、盛会となった。発表規模は招待講演 57 件を含め、口頭講演 118 件、ポスター講演 274 件の合計 390 件となった。講演の論文は査読を経た後、論文誌エルゼビア Physics Procedia、PhysicaC 特別号として出版される予定。また、海外からの初参加の 1 企業及び国内外の 10 企業による超電導関連材料と製品、技術の展示会も同時開催された。

本シンポジウムの開催状況については、電子情報誌「超電導 Web21」の特集号として掲載し、広く情報提供を行った。



開会挨拶 北澤組織委員長



来賓 (経産省安永審議官)



特別基調講演 (DOE Dr. Strauss)



会場内

\* ISS2013 については超電導 Web21 のバックナンバー 2014 年 1 月号に詳細が記載されているためご参照下さい。

[http://www.istec.or.jp/web21/pdf/14\\_01/all.pdf](http://www.istec.or.jp/web21/pdf/14_01/all.pdf)

